

4 特別貸出

現行の「館外個人貸出」のみでは対応できない事態に対応するための制度で、対象者、貸出資料、冊数、期間などの面で配慮を行うものである。

[表6] 特別貸出状況

貸出先	件数	冊数
官公庁関係	6	96
図書館その他	14	339
会社・事業所	5	249
報道関係	0	0
学校	4	56
計	29	740

5 郷土資料

大沼郡三島町の特産品ヒロロが、江戸時代から使われていたことを証明する史料の探索など、地域に密着した照会が多く、調査回答に多くの時間を要するものが増えつつある。

6 逐次刊行物

調査依頼の件数も増加し、内容も高度化した。雑誌論文、新聞記事の調査等、数多く寄せられ、当館で対応しきれないものについては、類縁機関との相互協力により対処した。

7 児童奉仕

子供達の豊かな読書生活を願い、様々な活動を行った。図書の出返却・調査相談業務の他に、特集コーナーを設け、作品の紹介及び読書のきっかけを作った。

事業としては、「おはなしかい」と三歳児までの「ちいさなおはなしかい」を毎月開催し、子供達が楽しく本と出会う機会を作った。

見学に訪れた幼稚園の子供達には、施設見学の他に読書への動機づけとして紙芝居・読み聞かせなどを行った。また、調べ学習・見学・体験学習等で来館した小・中学生には図書館の仕事や利用方法について説明した。本年度は、見学36件、1,806人が来館した。

また、ホームページにこどものへやの児童図書検索ページを設け、学校での「総合的な学習」への支援を行った。

8 複写サービス

申し込み件数、枚数共年々上回ってきている。明治・大正・昭和前期に出版された資料は紙質も悪く、コピー熱のため汚・破損が懸念される。

非所蔵資料については、国立国会図書館等関係機関へ照会して、利用者へ便宜を図った。

[表7] 複写利用状況

区分	自館処理	他機関依頼	計
件数	10,237	40	10,277
枚数	98,050	412	98,462

9 展 示

親しみもてる図書館づくりと資料への導きを主眼とする展示活動は、年次計画に基づき計4回開催し、多くの反響を呼んだ。

(1) 『時と暦の本』展

(平成12年4月11日～7月5日)

時の記念日(6月10日)制定80年にちなみ、当館所蔵の時や暦に関する図書と、合わせて珍しい昔の時計や暦を福島市資料展示室から借用して展示した。

(2) 『こどもの本 セレクト100』展

(平成12年7月7日～10月4日)

子ども読書年2000年を期に、子供達の心に届けたい本を100点選び展示した。展示作品の複本をこどものへやに揃え、貸出しにも応じた。また作品リストも作成し配布した。

(3) 『中山義秀生誕100年』展

(平成12年10月6日～12月27日)

福島県人で最初の芥川賞作家中山義秀の生誕100年にちなみ図書、雑誌、写真等110点を展示した。

(4) 『ご存じですか こんな雑誌Ⅱ』展

(平成13年1月5日～3月31日)

「社会生活情報誌」なかでも今年度から実施された介護保険や、環境問題などのテーマを中心に、参考になる情報誌約50種60冊を展示紹介した。

第4節 館外奉仕

1 移動図書館の巡回

図書館未設置町村の、図書館活動の促進を図ることを目的として、資料の援助や公民館図書室の運営相談を行った。

本年度の利用状況は、次のとおりである。

[表8] 平成12年度移動図書館「あづま号」利用状況

コース名	巡回回数	延べ日数	町村数		貸出冊数
			貸出巡回	事務連絡	
県北	2	8	11	0	6,978
県中Ⅰ	2	4	3	0	1,293
県中Ⅱ	2	4	4	0	2,109
県南	2	6	5	0	1,496
会津Ⅰ	2	6	6	0	2,832
会津Ⅱ	2	6	6	0	2,924
会津Ⅲ	2	4	3	0	1,522
南会津	2	6	5	1	1,864
相双	2	6	5	0	2,193
計	18	50	48	1	23,211
			49		